

まちづくり委員会資料

1 請願の審査

(1) 請願第38号 JR中野島駅の踏切（中野島第二踏切）の危険解消と北口臨時改札口の
利用拡充を求める請願

資料1 JR南武線中野島駅北口臨時改札口の取組状況について

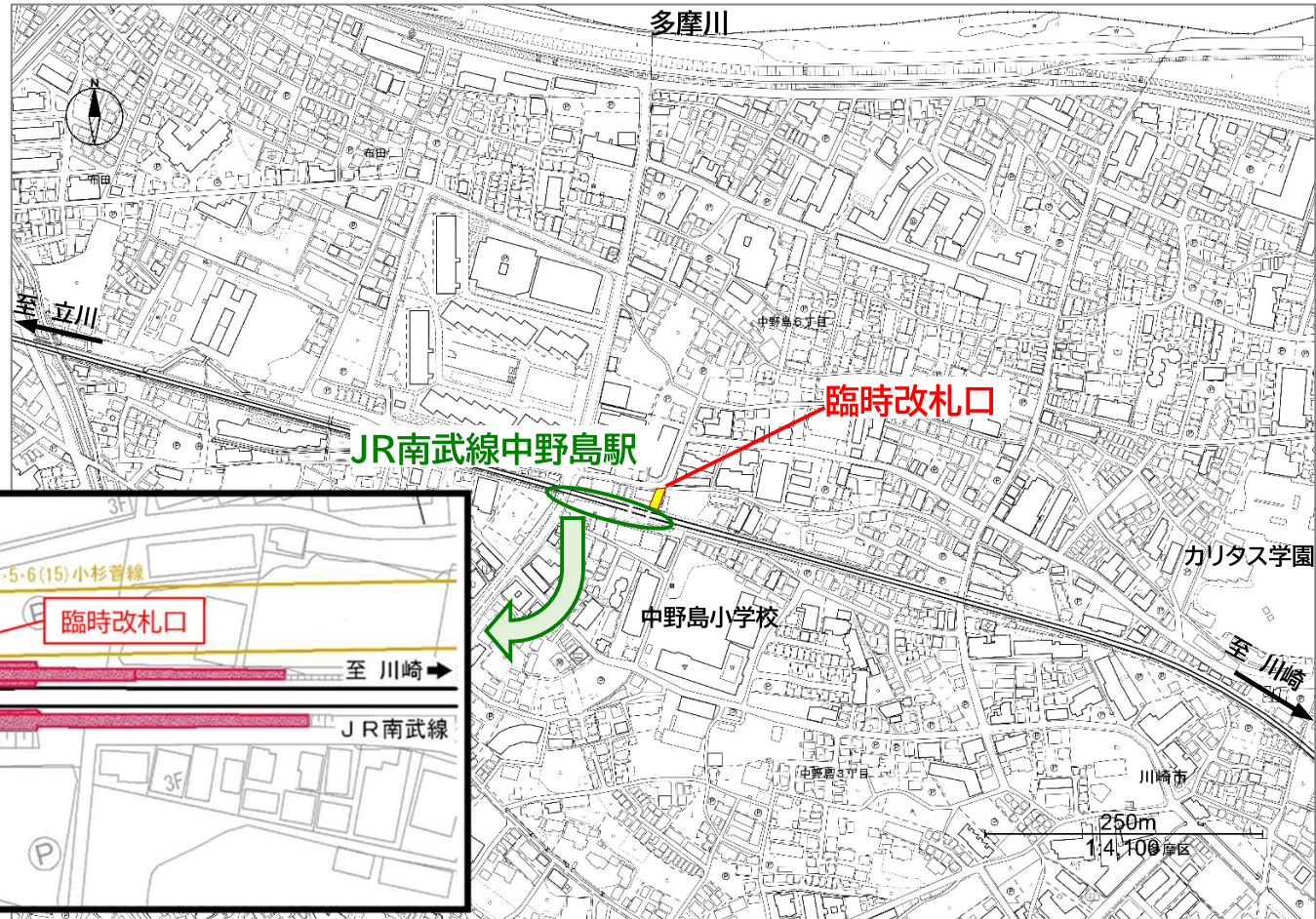
資料2 中野島第二踏切の現地状況について

資料3 請願及び請願に対する見解について

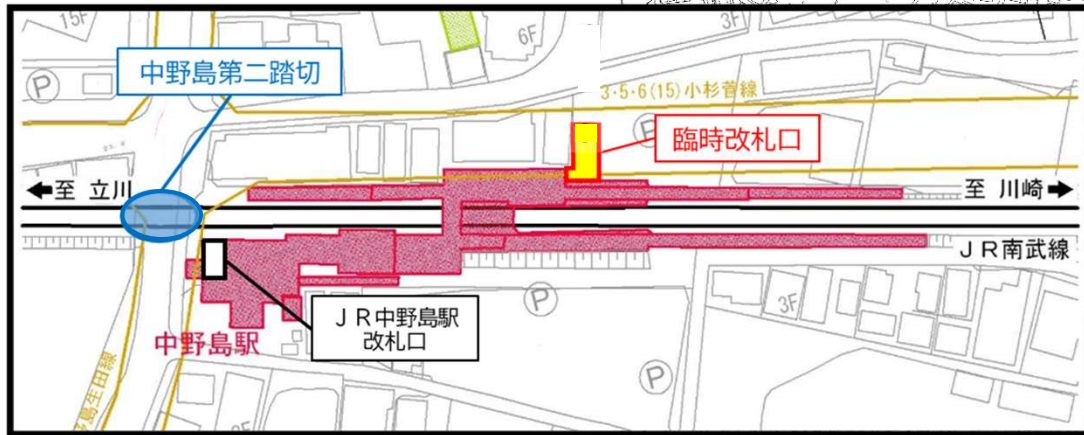
まちづくり局

1 中野島駅について

(1) 周辺位置図



駅拡大図



(2) 概要

- ・ 中野島駅の乗車人数は1日平均14,108人（令和6年度）
- ・ 駅付近にはカリタス学園があり、臨時改札口設置以前は通学・通勤時間帯の踏切利用者が多い状況で、踏切付近の混雑解消による安全性の確保が喫緊の課題であったため、橋上駅舎化までの暫定的な臨時改札口を設置



踏切混雑時（臨時改札設置前）

2 中野島駅の臨時改札口の取組について

(1) これまでの経過

平成29年12月 中野島駅臨時改札口設置等に関する覚書をカリタス学園、J R東日本（以下「J R」という。）と締結

※カリタス学園の生徒が踏切を渡らないで済むようにしたいとして、覚書期間において学園側が維持管理費用を負担することで実現

令和元年6月 中野島駅臨時改札口使用開始

⇒ 覚書期限は「自由通路整備完了」又は「2026（令和8）年3月末」

令和2年3月 中野島駅北口臨時改札の改善を求める請願

令和8年4月 中野島駅臨時改札口設置等に関する変更覚書をカリタス学園、J Rと締結

JR南武線中野島駅北口臨時改札口の取組状況について

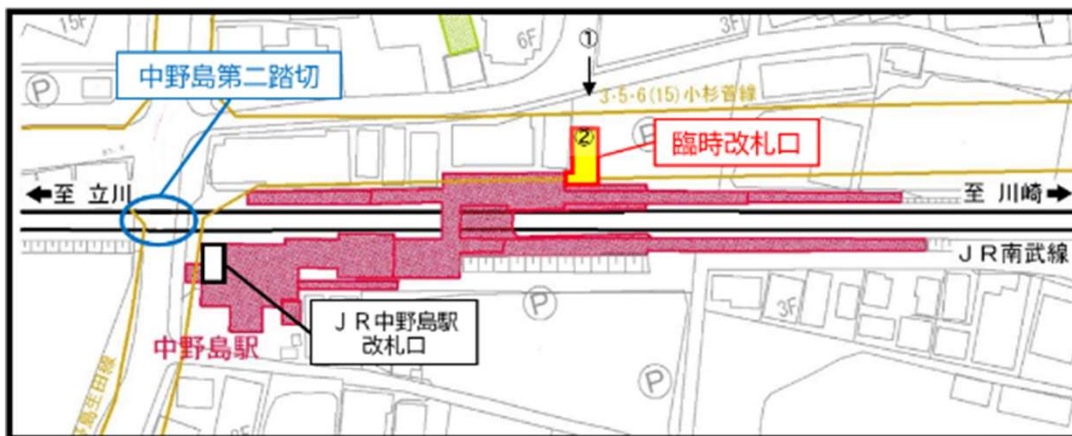
2 中野島駅の臨時改札口の取組について

(2) 施設の概要

自動改札機 3機（交通系ICカード専用）

開設時間 平日 7:00～8:30、16:00～19:00（土日、祝日及び年末年始除く。）

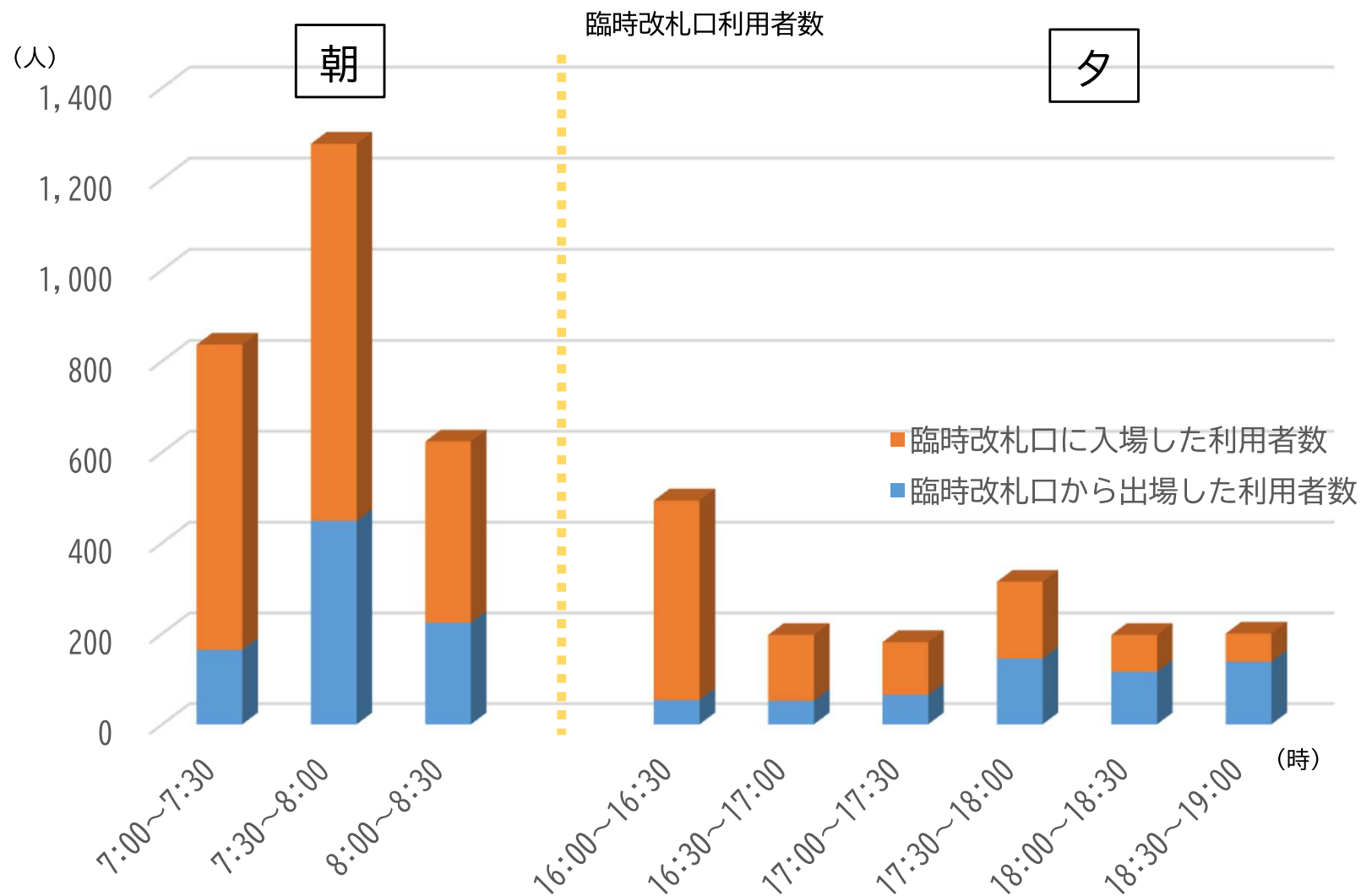
※開設時間に合わせて警備員による警備を実施



J R 南武線中野島駅北口臨時改札口の取組状況について

2 中野島駅の臨時改札口の取組について

(3) 臨時改札口における利用状況



(令和6年1月25日 川崎市調査)

朝の時間帯において臨時改札口の利用者が多く、踏切横断者の減少に大きく貢献しています。

3 南武線駅アクセス向上等の取組について

(1) 目的

J R 南武線武蔵溝ノ口駅以北の片側改札口の5駅（稲田堤駅、中野島駅、宿河原駅、久地駅、津田山駅）について、橋上駅舎化を図ることなどにより、踏切を横断する駅利用者の安全性・利便性の向上、鉄道による地域分断を改善すること。

(2) 現時点での対応方針

中野島駅 ⇒ 橋上駅舎化（自由通路整備を含む。）

※臨時改札口は、踏切周辺の安全対策を目的とした暫定的な施設



橋上駅舎化に向けては、整備費用等が課題となっているため、整備費用削減に向けた意見交換を、J Rと実施しているが、現時点での整備時期は未定

J R南武線中野島駅北口臨時改札口の取組状況について

4 取組の方向性について

(1) 令和8年度の取組の方向性

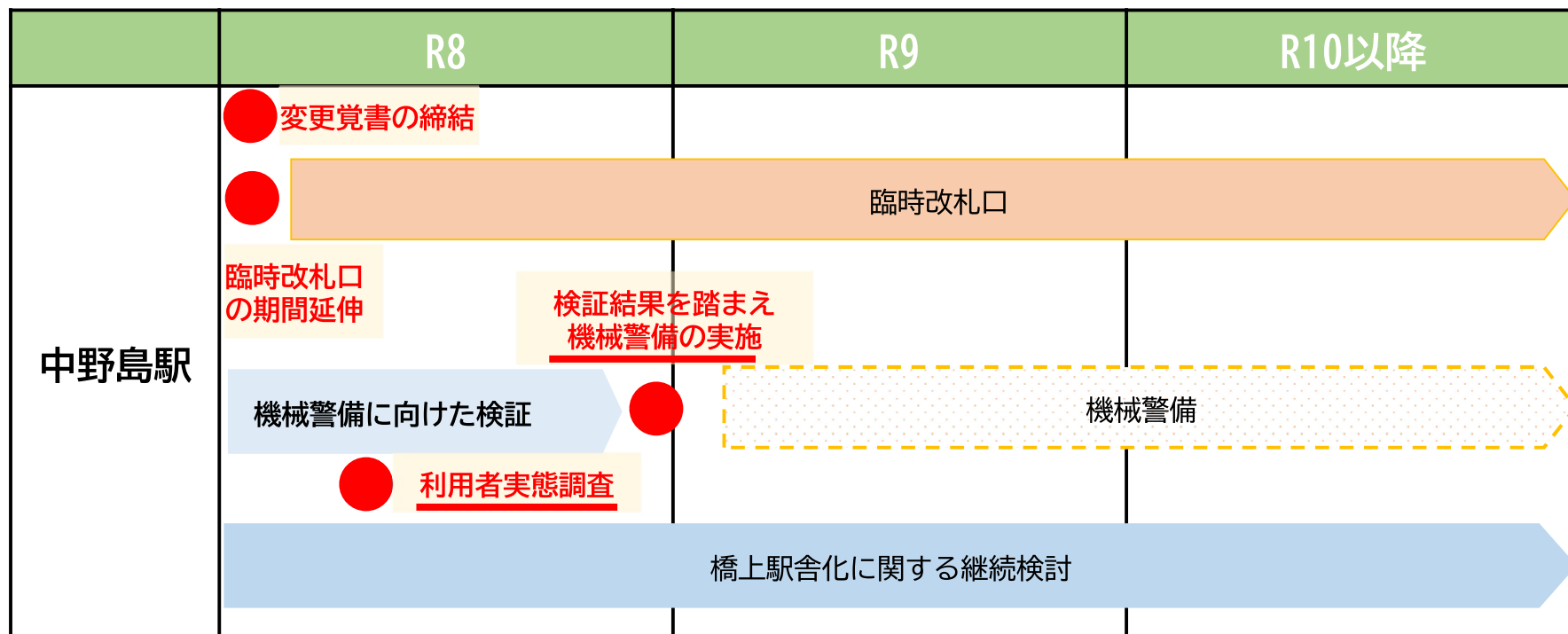
①利用者実態調査の実施

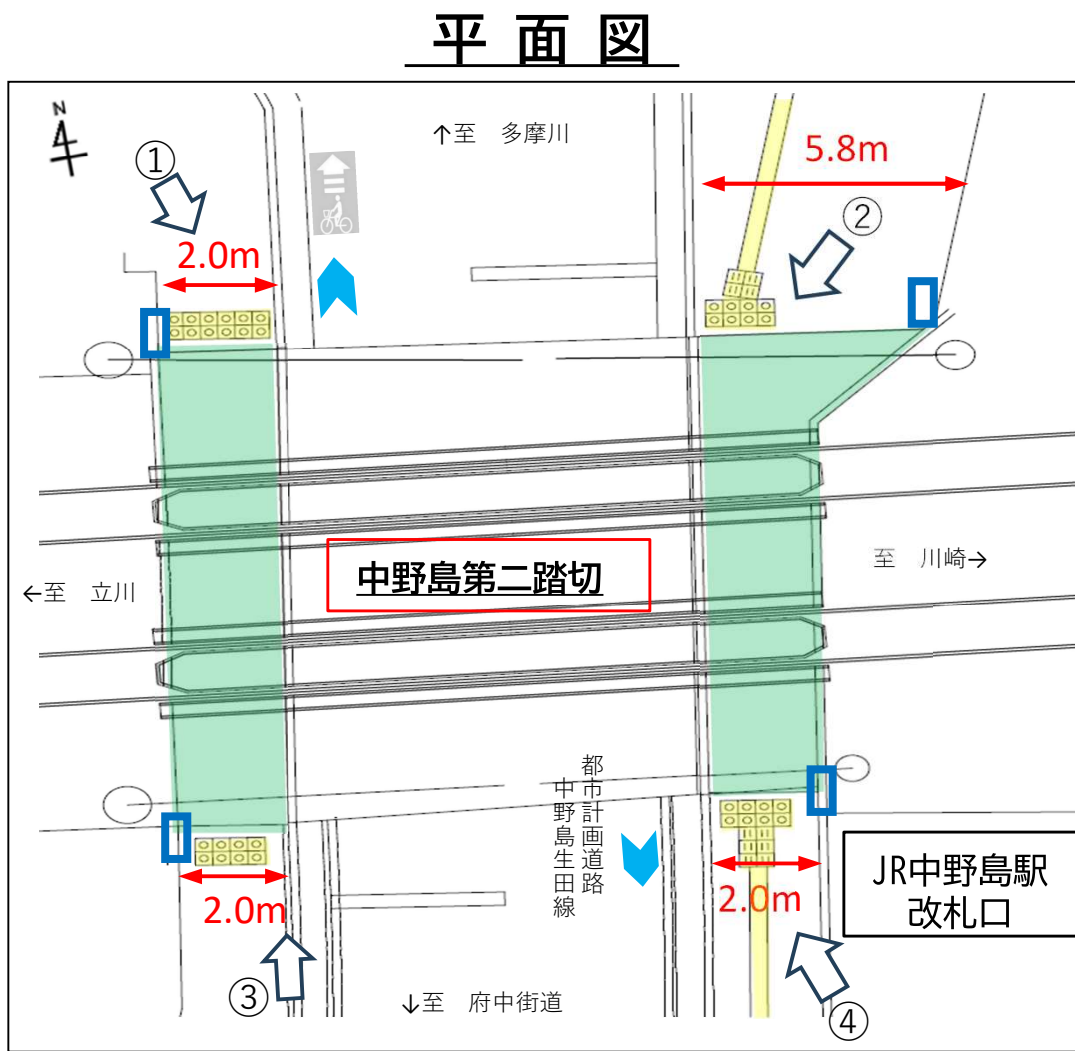
臨時改札口を含めた改札口の利用状況や踏切の横断状況などを把握するとともに、結果の分析等を行い、令和9年度以降の臨時改札口の開設時間等の検討・調整

②カメラ等による機械警備への転換に向けての検証

コスト削減等が期待される機械警備導入による効果検証の実施

(2) 今後のスケジュール(案)





1 請願

＜ J R 中野島駅の踏切(中野島第二踏切)の危険解消と北口臨時改札口の利用拡充を求める請願＞

請願項目

- 1 J R 中野島駅北口臨時改札口の平日における開設時間を延長すること。
- 2 J R 中野島駅北口臨時改札口を土日祝日も開設すること。
- 3 J R 中野島駅前の中野島第二踏切の危険解消及び中野島駅の利用に関して安全対策を拡充すること。

2 請願に対する見解

臨時改札口につきましては、朝夕の通勤・通学時間帯の踏切通行者の安全対策を図ることを目的に、橋上駅舎化までの暫定的な措置として設置しており、そのことを踏まえ、開設時間を設定しているところでございます。

来年度以降の臨時改札口の開設時間等につきましては、今後、臨時改札口を含めた改札口の利用状況や踏切の横断状況などを把握するとともに、結果の分析等を行い、J R 東日本やカリタス学園と協議・調整の上、決定してまいります。

中野島第二踏切につきましては、鉄道事業者と連携し、踏切道の拡幅や歩行空間のカラー舗装、踏切の注意喚起の看板設置、歩道上の点字ブロック設置などにより、安全対策を行ってきたところでございます。

本市としましては引き続き、駅利用者の安全性向上等に資する橋上駅舎化に取り組んでまいります。

また、中野島第二踏切につきましては、適切に維持管理を行うとともに、更なる安全性の向上を図るため、鉄道事業者と連携し、踏切道内に点字ブロックの設置を予定しております。